

令和8年4月17日

分任契約担当官
陸上自衛隊小倉駐屯地
第366会計隊小倉派遣隊長 平野 勇治

第366会計隊小倉派遣隊におけるオープンカウンター方式による見積り依頼について

- 1 本リストは、オープンカウンター方式実施要項に基づく手続きが必要です。
- 2 本方式は、随意契約を前提とした見積り依頼であり、有効な見積り書をもって申し込みをした者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格の見積り書をもって申し込みをした者を契約の相手方とします。

3 件名リスト

一連 番号	件名	納入（履行） 場所	納期 （履行期限）	見積り依頼書 公表日	見積り書 提出期限	見積り合わせの 日時	防衛省競争 参加資格	備考
9	空調機保守点検	小倉駐屯地 富野分屯地	9.3.31	8.4.17	8.4.22 1300	8.4.22 1300	なし	

4 契約条項等を示す場所、問合せ先及び提出先

〒802-0981

住所 福岡県北九州市小倉南区北方5丁目1-1

契約機関名 陸上自衛隊小倉駐屯地第366会計隊小倉派遣隊（担当 渡辺）

電話番号 093-962-7681（内線347）

FAX番号 093-962-2719

見積依頼書

分任契約担当官
陸上自衛隊小倉駐屯地
第366会計隊小倉派遣隊長 平野 勇治

以下のとおり見積を依頼します。

1 見積依頼

契約実施計画番号	調達要求番号	物品番号	仕様書番号				
6S6Z1KB00110	6SU01AA0022 0001						
品名 または 件名							
空調機保守点検							
部品番号 または 規格							
仕様書のとおり							
使用器材名							
数量	単位	銘柄	使用期限等	グループ	指定	検査	包装
1.00	ST						
納地または工事場所				引渡場所			
小倉駐屯地及び富野分屯地				業務隊管理科営繕班			
搬入場所				納期または工期			
				令和9年3月31日(水)			

2 契約条項を示す場所

標準契約書及び入札心得等については、西部方面隊ホームページ及び陸上自衛隊小倉駐屯地第366会計隊契約班で掲示する

3 説明会及び提出の日時場所

説明会日時場所：

提出日時場所：令和8年4月22日(水) 13時00分 会計隊事務室

4 決定方式及び契約方式

決定方式：総品目総額 契約方式：随意契約

5 注意事項

(1) 契約方式について

オープンカウンター方式による見積合わせとします。

オープンカウンター方式実施要領及び件名リストの掲示場所：西部方面会計隊ホームページ

(<https://www.mod.go.jp/gsd/wae/info/uyusatu/wa-fin/index.htm>) 陸上自衛隊小倉駐屯地

(2) 見積参加資格

当方所定の「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項を承諾できる者。

(3) 見積書提出方法

上記3の「提出日時場所」に記載する日時までに見積書を提出してください。

提出に当たってはFAXによる提出を可とします。

(4) 見積金額記載上の注意事項

見積書に記載された金額に当該金額の消費税等相当額を加算した金額をもって契約金額とするので見積書は消費税にかかる課税事業者か免税事業者かを問わず、消費税抜きの金額を見積書に記載してください。

(5) 契約相手方の決定通知

提出された見積書の記載金額が当方所定の予定価格の範囲内であり、かつ最も安価な金額の提示を行った者を契約の相手方とします。契約相手方を決定した際は、見積合せ日の翌日までにFAXにおいて契約相手事業者のみに発注書等を送付します。

(6) 契約書の作成

契約相手方決定後直ちに、金額に応じ契約書を作成します。

(7) その他

ア 見積に当たっては、陸上自衛隊駐屯地標準契約書の各契約条項を遵守できることを前提とします。

イ 見積書に各契約条項の遵守及び暴力団排除について誓約したことを証するため、以下の文言を記載してください。

「入札及び契約条項」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ見積いたします。

また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合）は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

(8) 見積及び契約事項に関する問い合わせ先

〒802-0841

福岡県北九州市小倉南区北方5丁目1-1

陸上自衛隊小倉駐屯地第366会計隊小倉派遣隊 担当 渡辺

T E L 093-962-7681（内線347） F A X 093-962-2719（直通）

(9) 仕様書に関する問い合わせ先

〒802-0841

福岡県北九州市小倉南区北方5丁目1-1

陸上自衛隊小倉駐屯地業務隊管理科 担当 梅村

T E L 093-962-7681（内線317） F A X 093-962-2719

空調機保守点検

件名	空調機保守点検	図面番号	1/6
図名	表紙	縮尺	—
			令和8年4月15日
			陸上自衛隊小倉駐屯地業務隊

特記仕様書

- 1 件名
空調機保守点検
- 2 場所
(1) 福岡県北九州市小倉南区北方5丁目1-1 陸上自衛隊 小倉駐屯地
(2) 福岡県北九州市小倉北区大字富野官有無番地 陸上自衛隊 富野分屯地
- 3 概要
下記に示す建物内の空調機保守点検
 - (1) 小倉駐屯地
125号隊舎・143号隊舎・144号整備工場・147号地本庁舎・120号警衛所・169号隊舎
 - (2) 富野分屯地
1号本部隊舎
- 4 一般事項
(1) 本役務において図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築保全業務共通仕様書」による。
(2) 請負者は仕様書及び現地において、相違・疑義あるいは不明な点が生じた場合は、監督官と協議しその指示に従うこと。
(3) 役務中に於ける火災予防、労働安全及び在来施設等の保護には、十分注意を払うものとし、破損等させた場合は、請負者の責任において速やかに原形に復旧すること。
また、保守点検において、請負者の点検要領の不備により空調機等が故障した場合についても請負者の負担において復旧するものとする。
(4) 請負者は現場の整理整頓、清掃を実施すること。
(5) 本役務の写真は、デジタルカメラを使用し、着手前、作業中、完了時、使用材料及び監督官の指示するところを撮影し、写真台帳(A4判)に整理し、監督官に提出すること。
ただし、撮影したデータは請負者の責任において確実に消去するものとし、電子記憶媒体の提出は不要とする。
(6) 本役務の点検結果報告書については、点検終了後、速やかに作成し、監督官に1部提出すること。また、異常及び故障箇所を発見した場合は、速やかに監督官に報告するとともに、報告書に明記すること。
(7) 本役務で、駐屯地の上下水、電力を使用する場合は、事前に監督官と調整するものとし、その際の使用量は支払うこと。
(8) 本役務で生じた発生材のうち、監督官が指示する鉄屑等については、種別毎に整理したうえで指定場所へ搬入し、所定の調書を添えて官側へ引き継ぐものとする。その他の発生材については、請負者の責任において全て構外へ搬出し、関係法令等に従い適正に処分すること。
(9) 監督官の指示した書類は、工期内に提出すること。書類の提出をもって完了検査を実施するものとする。
- 5 特記事項
(1) 点検実施者は、その作業等の内容に応じ、必要な知識及び技能を有する者とする。
必要に応じてメーカ一技術者による点検を実施すること。
(2) 法令により作業等を行う者の資格が定められている場合は、当該資格を有する者が当該作業等を行うものとし、その資格の免状等の写しを1部監督官に提出すること。
(3) 保守点検は【7 点検表】を標準として実施し、規定値、正常値等、基準となる値については各メーカ一によるものとする。

- (4) 保守点検実施時期
ア 冷房シーズン点検 : 契約締結後速やかに
※令和8年5月7日の冷房開始までに点検を完了させること。
イ 冷房シーズンオフ点検 : 冷房運転終了後※細部は官側と調整すること。
ウ 暖房シーズン点検 : 令和8年10月※細部は官側と調整すること。
エ 冷暖房シーズン期間中点検 : 冷暖房期間中※異常があった場合のみ
- (5) 保守点検の点検区分は【6 設置場所・機種及び点検区分】による。
- (6) 点検の結果に応じ実施する整備の範囲は、次のとおりとする。
ア 汚れ、詰まり、付着物等がある部品又は点検部の清掃
(冷却塔については、高圧洗浄機等で入念に清掃すること。)
イ 取付不良、作動不良、ずれ等がある場合の調整
ウ ボルト、ねじ等で緩みがある場合の増し締め
エ 次に示す消耗部品等で劣化が見られるものの交換・補充
(7) 潤滑油、 그리스、充填油等
(8) ランプ類、ヒューズ
(9) パッキン、ガスケット、オリング類
(10) その他指示事項
- オ ポンプ類のグラランドパッキン及びメカニカルシールの交換
- カ 冷温水管 (選り) ストレーナー清掃 (保温撤去復旧を含む) ※125号、143号、富野1号
- キ 接触部分、回転部分等への注油
- ク 軽微な損傷がある部分の補修
- ケ 塗装 (タッチペイント)
- コ その他これらに類する軽微な作業
- (7) 点検は、原則として目視、触接又は軽打等により行うこと。
- (8) 測定を行う点検は、定められた測定機器又は当該事項専用の測定機器を使用すること。
- (9) 異常を発見した場合は、同様の異常の発生が予想される箇所の点検を行うこと。
- (10) 異常箇所を発見した場合は、メーカ一等に確認し、必ず原因を明確にすること。必要に応じてメーカ一技術者を派遣すること。

件名	空調機保守点検	図面番号	2/6
図名	仕様書①	縮尺	—
陸上自衛隊小倉駐屯地業務隊			

6 設置場所・機種及び点検区分

場所	点検機種	メーカー型式	能力	点検区分		備考	
				冷房	暖房		
143号隊舎 (No.143) 125号隊舎 (No.125) 警衛所 (No.120) 144号整備工場 (No.144)	空冷ヒートポンプ	グワ工業 UWX150FALCR	27.5kW	1台	○		
	冷温水ポンプ	川本製作所 GLE656M4MES.5		3台	○		
	空冷ヒートポンプ	グワ工業 UWX195FALCR	15.0kW	2台	○		
	冷温水ポンプ	川本製作所 GLE656M4MES.5		2台	○		
	ハットン形空調和機	空冷ヒートポンプ(外)	RAS-AP280SR2	4.74冷凍	1台	○	
		空冷ヒートポンプ(内)	RCT-AP140KX2	8.24kW	2台	○	
		空冷ヒートポンプ(外)	RAS-AP450SSR(K)	45.0kW	1台	○	
		空冷ヒートポンプ(内)	RCT-GR20K3	8.0kW	1台	○	
		空冷ヒートポンプ(内)	RCT-GR112K3	11.2kW	1台	○	
		空冷ヒートポンプ(内)	RCT-GR71K3	7.1kW	1台	○	
		空冷ヒートポンプ(内)	RCT-GR140K3	14.0kW	1台	○	
		空冷ヒートポンプ(内)	RCT-GR50K3	5.0kW	2台	○	
		空冷ヒートポンプ(内)	RCID-GR36K3	3.6kW	1台	○	
		空冷ヒートポンプ(室内ユニット)	RAS-GR450TG	8.46冷凍	1台	○	
地本庁舎 (No.147)	ハットン形空調和機 (室内ユニット)	RCT-GR140KA	14.0kW	1台	○		
	同上	RCT-GR112KA	11.2kW	1台	○		
小倉	空冷ヒートポンプ(室外機)	グワ工業 RXTP112DA	1.9冷凍	1台	○	屋上	
	空冷ヒートポンプ(室内機)	グワ工業 FXYF56MM	5.6kW	1台	○	1階事務室	
	同上	グワ工業 FXYGP22CD	2.2kW	1台	○	1階医室	
	同上	グワ工業 FXYGP22CD	2.2kW	1台	○	1階直室	
	空冷ヒートポンプ(室外機)	グワ工業 RXTP112DA	1.9冷凍	1台	○	屋上	
	空冷ヒートポンプ(室内機)	グワ工業 FXYGP36CD	3.6kW	1台	○	1階健康管理室	
	同上	グワ工業 FXYF56MM	5.6kW	1台	○	1階病室	
	同上	グワ工業 RXTP112DA	1.9冷凍	1台	○	屋上	
	同上	グワ工業 FXYGP36CD	3.6kW	1台	○	1階診療室(1)	
	同上	グワ工業 FXYF56MM	5.6kW	1台	○	1階処置室	
	同上	グワ工業 SZM408FT	3.6kW	1台	○	1階薬品庫(1)	
	同上	グワ工業 RXTP112DA	1.9冷凍	1台	○	屋上	
	同上	グワ工業 FXYGP36CD	3.6kW	1台	○	1階歯科治療室	
	同上	グワ工業 FXYGP22CD	2.2kW	1台	○	1階計理工室	
169号隊舎 (No.169)	空冷ヒートポンプ(室外機)	グワ工業 RXTP112DA	1.9冷凍	1台	○	屋上	
	空冷ヒートポンプ(室内機)	グワ工業 FXYGP28CD	2.8kW	3台	○	1階待合室・廊下	
	同上	グワ工業 SZRM508FT	4.5kW	1台	○	1階薬局	
	同上	グワ工業 SZRG408FT	3.6kW	1台	○	1階薬品庫(2)	
	同上	グワ工業 RXUP224FA	4.49冷凍	1台	○	屋上	
	同上	グワ工業 FXYF36MM	3.6kW	1台	○	2階居室(1)	
	同上	グワ工業 FXYF28MM	2.8kW	1台	○	2階居室(2)	
	同上	グワ工業 FXYF28MM	2.8kW	1台	○	2階居室(3)	
	同上	グワ工業 FXYF36MM	3.6kW	1台	○	2階居室(4)	
	同上	グワ工業 FXYF36MM	3.6kW	1台	○	2階居室(5)	

場所	点検機種	メーカー型式	能力	点検区分		備考	
				冷房	暖房		
小倉 169号隊舎 (No.169)	全熱交換器二外	三菱電機 LE-150X2-60		1台	○	1階機械室 1階事務室 1階健康管理室 1階病室 1階廊下(無響室系統) 1階器具検査室 2階居室(1) 2階居室(2) 2階居室(3) 2階居室(4) 2階居室(5) 2階面会室 2階検査室	
		グワ工業 UWF5MDR	45.1kW	1台	○		
		グワ工業 TIF153ASR	68.0kW	1台	○		
		エア	50×40FS4J 62.2	1台	○		
		エア	40×32FS4G 6.75	1台	○		
		エア	50×40FS4H 61.5	1台	○		
		富野	水冷式冷却ユニット				
			冷却塔				
			冷水ポンプ				

7 点検表

(1) チリリングユニット点検表

点検項目	点検内容	周期	備考
1 基礎・固定部	①亀裂、沈下等の有無を点検する。 ②固定器具の劣化及び固定ボルトの緩みを点検する。 ③防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無を点検する。	IN-OFF IN-OFF IN-OFF	
2 外觀の状況	腐食、変形、破損等の有無を点検する。 損傷及び脱落の有無を点検する。	IN-OFF IN-OFF	
3 内部の状況	ファンコイルの汚れ、損傷等の有無を点検する。	IN-OFF	
4 付属品	①正常値を指示していることを点検する。 ②取付け部等の濡れの有無を点検する。 ③汚れ及び損傷の有無を点検する。 ④濡れの有無及び作動の良否を確認する。	IN-OFF IN-OFF IN-OFF IN	
5 安全弁	①温度の異常の有無を点検する。 ②絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ③配管内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無を点検する。 ④異常音及び劣化の有無を点検する。 ⑤断線及び緩みの有無を点検する。 ⑥接地抵抗を測定し、その良否を確認する。	IN-OFF IN-OFF IN-OFF IN-OFF IN IN	
6 電気系統	①絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ②線及び変形の有無を点検する。 ③線内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無を確認する。 ④通電、発熱状態の異常のないことを点検する。	IN IN IN IN	
7 保安装置	①圧力閉閉器 ②吐出ガス温度サーモ ③断水リレー ④インターロック ⑤冷水凍結防止サーモ ⑥可溶栓	IN IN IN IN IN IN	
8 潤滑油系統	①油の汚れの有無を点検する。 ②配管の損傷、摩耗、腐食等の有無を点検する。	IN-OFF IN-OFF	
9 冷水及び冷却水系統	①濡れの有無を点検する。 ②弁の開閉の良否を確認する。 ③通水試験を行い、流れに支障のないことを確認する。	IN IN IN-OFF	
10 排水系統	①排水の閉塞の有無を確認する。 ②排水の臭気を確認する。	IN IN	
11 運転調整	①運転時における主電源電圧の変動が、規定値内にあることを確認する。 ②主電流、圧縮機電流及び送風機電流が規定値内にあることを確認する。 ③高圧側及び低圧側の圧力、温度等の冷媒ガスの状態を把握するために必要な計測を行い、その値が許容範囲内にあることを確認する。 ④油圧、温度等を計測し、その値が許容範囲内にあることを確認する。 ⑤冷媒、冷却水及び冷水の温度等を点検し、熱交換状況が正常であることを確認する。 ⑥潤滑油の圧力、容量及びタイマー制御が設定値で作動することを確認する。	IN IN IN IN IN IN IN IN IN OFF	
12 保存	①水系統（排水系統を除く）は、確実に水を抜いたうえ保存する。	OFF	

(2) パッケージ型空調制御機点検表

点検項目	点検内容	周期	備考
1 基礎・固定部	①亀裂、沈下等の有無を点検する。 ②固定器具の劣化及び固定ボルトの緩みを点検する。 ③防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無を点検する。 腐食、変形、破損等の有無を点検する。 電気ヒーター、加温器の電源運断、自動制御機器の切替え並びに作動確認を行う。	IN IN IN IN IN	
2 外觀の状況	腐食、変形、破損等の有無を点検する。	IN	室外機舎
3 冷房切替え	電気ヒーター、加温器の電源運断、自動制御機器の切替え並びに作動確認を行う。	IN	
4 水系統	①弁の開閉を確認する。 ②濡れ及び汚れの有無を点検する。 ③汚れ、さび、腐食等の有無を点検する。 本体のドレン排水確認を行い、支障のないことを確認する。	IN IN IN IN	
5 電気系統	①絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ②線及び変形の有無を点検する。 ③線内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無を確認する。 ④通電、発熱状態の異常のないことを点検する。	IN IN IN IN	
6 送風機	①絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ②線及び変形の有無を点検する。 ③線内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無を確認する。 ④通電、発熱状態の異常のないことを点検する。	IN IN IN IN	
7 エアフィルター	①汚れ、損傷等の有無を点検する。	IN	
8 冷媒系統	①ガス漏れの有無を点検する。 ②配管の損傷等の有無を点検する。 ③フロンコイル及び凝縮器の汚れ、損傷等の有無を点検する。 ④補助ヒーターの汚れ、損傷等の有無を点検する。 ⑤作動の良否を点検する。 ⑥汚れ、損傷等の有無を点検する。	IN IN IN IN IN IN	
9 熱交換機	①圧力閉閉器 ②吐出ガス温度サーモ ③断水リレー ④インターロック ⑤冷水凍結防止サーモ ⑥可溶栓	IN IN IN IN IN IN	
10 加湿器	①加湿器の動作を確認する。 ②加湿器の水位を確認する。 ③加湿器の電源を確認する。	IN IN IN	
11 保安装置	①圧力閉閉器 ②吐出ガス温度サーモ ③断水リレー ④インターロック ⑤冷水凍結防止サーモ ⑥可溶栓	IN IN IN IN IN IN	
12 自動制御機器	①運転時における主電源電圧の変動が、規定値内にあることを確認する。 ②主電流、圧縮機電流及び送風機電流が規定値内にあることを確認する。 ③高圧側及び低圧側の圧力、温度等の冷媒ガスの状態を把握するために必要な計測を行い、その値が許容範囲内にあることを確認する。 ④油圧、温度等を計測し、その値が許容範囲内にあることを確認する。 ⑤冷媒、冷却水及び冷水の温度等を点検し、熱交換状況が正常であることを確認する。 ⑥潤滑油の圧力、容量及びタイマー制御が設定値で作動することを確認する。	IN IN IN IN IN IN IN IN IN IN	
13 運転調整	①運転時における主電源電圧の変動が、規定値内にあることを確認する。 ②主電流、圧縮機電流及び送風機電流が規定値内にあることを確認する。 ③高圧側及び低圧側の圧力、温度等の冷媒ガスの状態を把握するために必要な計測を行い、その値が許容範囲内にあることを確認する。 ④油圧、温度等を計測し、その値が許容範囲内にあることを確認する。 ⑤冷媒、冷却水及び冷水の温度等を点検し、熱交換状況が正常であることを確認する。 ⑥潤滑油の圧力、容量及びタイマー制御が設定値で作動することを確認する。	IN IN IN IN IN IN IN IN IN IN	
14 保存	①水系統（排水系統を除く）は、確実に水を抜いたうえ保存する。	OFF	

(4) ポンプ点検表

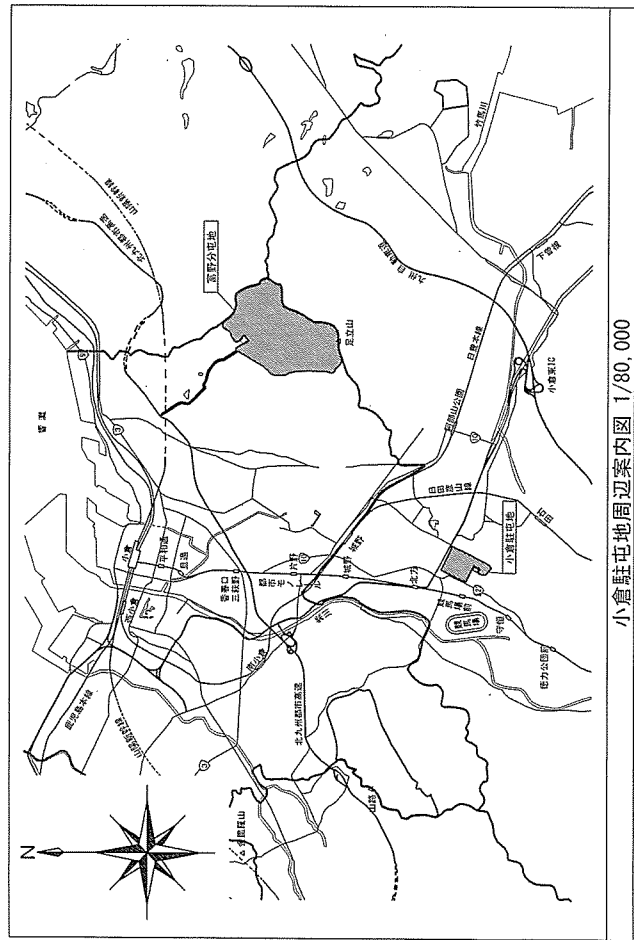
点検項目	点検内容	周期	備考
1 基礎・固定部	①固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無を点検する。 ②防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無を点検する。	IN	
2 外観の状況	①腐食、損傷及び漏洩の有無を点検する。 ②軸継手ゴムの損傷の有無を点検する。 ③ベルトの損傷等の有無を点検する。 ④芯出しの良否を確認する。 ⑤ポンプの吸込圧力及び吐出し圧力が許容範囲内にあることを確認する。 ⑥漏れの水状態を点検する。	IN	
3 電動機	①電動機が外部より調査できる場合は、発熱の異常の有無を点検する。 ②回転方向が正しいことを確認する。 ③絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ④運転電流が、定格値以下であることを確認する。	IN	
4 フート弁・逆支弁	①腐食及び損傷の有無を点検する。	IN	
5 圧力計・運成計又は真空計	①指示値が適正であることを確認する。	IN	
6 運転調整	①運転電流が定格以下であることを確認する。	IN	

(5) エアハンドリングユニット点検表

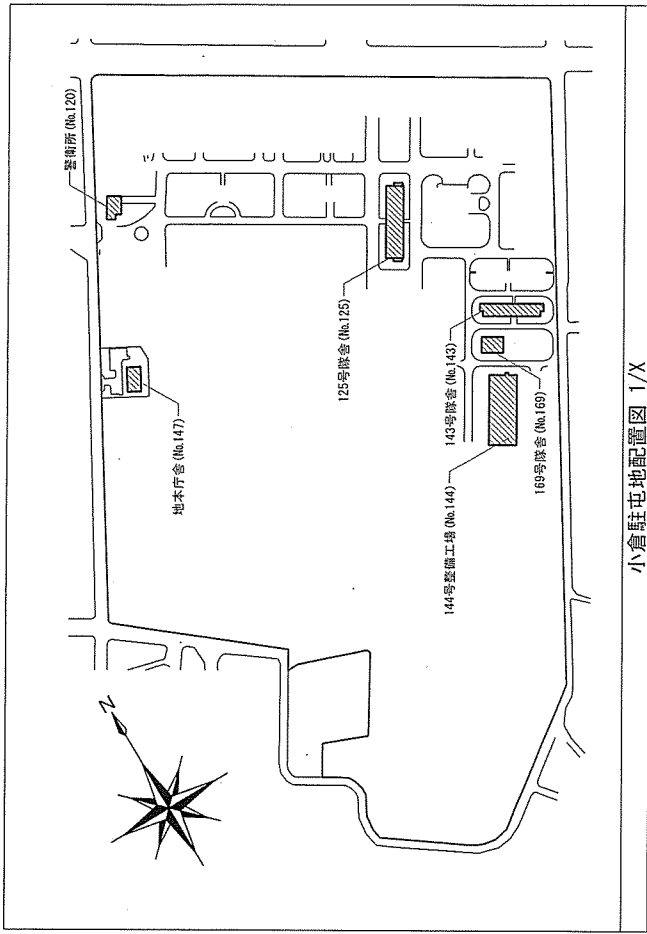
点検項目	点検内容	周期	備考
1 基礎・固定部	①き裂、沈下等の有無を点検する。 ②固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みを点検する。 ③防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無を点検する。	IN	
2 外観の状況	腐食、変形、破損等の有無を点検する。 損傷及び陥落の有無を点検する。	IN	
3 送風機	①汚れ、さび、腐食等の有無を点検する。 ②回転パラメータの良否を確認する。 ③汚れ、さび、塵埃等の有無を点検する。 ④軸が円滑に回転することを点検する。 ⑤油量の適否を点検する。 ⑥損傷、腐食等の有無を点検する。 ⑦円滑に回転することを点検する。 ⑧振動及び騒音の劣化の有無を点検する。 ⑨サーモスタットが設定値で動作することを点検する。 ⑩ヒーターの動作電流が定格電流以下であることを点検する。 ⑪ヒーターの総抵抗値を測定し、その良否を確認する。 ⑫異常音及び異常振動のないことを確認する。 ⑬運転電圧の変動が規定値内であることを確認する。 ⑭運転電流が定格値以下であることを確認する。 ⑮散水管の回転数が許容範囲内にあることを確認する。 ⑯散水管が均一に分散していることを確認する。 ⑰水槽の水位が運転調整及び運転状態が適正であることを確認する。	IN	
4 熱交換機	①加温ノズルの詰まりの有無を点検する。 ②動作の良否を点検する。 ③加温状態点検用ランプが点灯することを点検する。	IN	
5 加温器	詰まり、腐食等の有無を点検する。	IN	
6 エリミネーター	①汚れ、さび、腐食等の有無の点検及び清掃を実施する。 ②本体のドレン排水確認を行い、詰まりのないことを確認する。	IN	
7 給排水系統	①ドレンパン ②ドレン排水	IN	
8 エアフィルター	①ろ材 ②枠	IN	
9 運転調整	①運転時における電圧変動が規定値内であることを確認する。 ②運転電流が定格以下であることを確認する。	IN	

(3) 冷却塔点検表

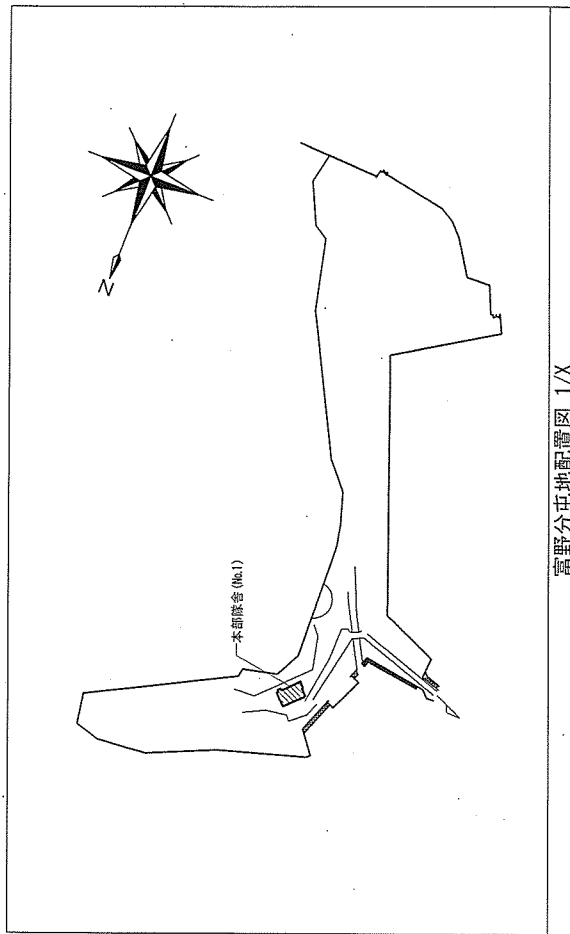
点検項目	点検内容	周期	備考
1 基礎・固定部	①き裂、沈下等の有無を点検する。 ②基礎装置の緩み及び劣化の有無を点検する。 ③防振装置の損傷の有無を点検する。 ④防振ストッパーの緩み及び劣化の有無を点検する。	IN	
2 外観の状況	①損傷、変形及び汚れの有無を点検する。 ②損傷、変形、さび及び汚れの有無を点検する。 ③散水穴の目詰まりの有無を点検する。 ④散水管の回転が円滑であることを確認する。 ⑤損傷、変形及び目詰まりの有無を点検する。 ⑥スケール等の付着の有無を点検する。 ⑦目詰まりの有無を点検する。 ⑧塵塵、変形等の有無を点検する。 ⑨損傷、変形、腐食等の有無を点検する。 ⑩固定金具の劣化及び緩み立てボルトの緩みの有無を点検する。 ⑪損傷、変形、腐食等の有無を点検する。	IN-OFF	
3 水槽	①内外面の損傷、変形及び汚れの有無を点検する。 ②水漏れの有無を点検する。 ③水位が規定の位置にあることを確認する。 ④ボルトナット等が確実に作用することを点検する。 ⑤目詰まり、損傷等の有無を点検する。 ⑥接続部の緩み、腐食等の有無を点検する。	IN-OFF	
4 送風機	①損傷、腐食、汚れ等の有無を点検する。 ②回転に支障のないことを確認する。 ③損傷、腐食等の有無を点検する。 ④軸が円滑に回転することを点検する。 ⑤油量の適否を点検する。 ⑥損傷、腐食等の有無を点検する。 ⑦円滑に回転することを点検する。 ⑧振動及び騒音の劣化の有無を点検する。 ⑨サーモスタットが設定値で動作することを点検する。 ⑩ヒーターの動作電流が定格電流以下であることを点検する。 ⑪ヒーターの総抵抗値を測定し、その良否を確認する。 ⑫異常音及び異常振動のないことを確認する。 ⑬運転電圧の変動が規定値内であることを確認する。 ⑭運転電流が定格値以下であることを確認する。 ⑮散水管の回転数が許容範囲内にあることを確認する。 ⑯散水管が均一に分散していることを確認する。 ⑰水槽の水位が運転調整及び運転状態が適正であることを確認する。	IN-OFF	
5 凍結防止装置	①サーモスタットが設定値で動作することを点検する。 ②ヒーターの動作電流が定格電流以下であることを点検する。 ③ヒーターの総抵抗値を測定し、その良否を確認する。 ④異常音及び異常振動のないことを確認する。 ⑤運転電圧の変動が規定値内であることを確認する。 ⑥運転電流が定格値以下であることを確認する。 ⑦散水管の回転数が許容範囲内にあることを確認する。 ⑧散水管が均一に分散していることを確認する。 ⑨水槽の水位が運転調整及び運転状態が適正であることを確認する。	IN-OFF	
6 運転調整	①運転時における電圧変動が規定値内であることを確認する。 ②運転電流が定格以下であることを確認する。	OFF	
7 シーズオフ時の保存	①器内の水を確実に排いたうえ保存する。	OFF	



小倉駐屯地周辺案内図 1/80,000



小倉駐屯地配置図 1/X



雷野分屯地配置図 1/X

件名	空脚機保守点検	図面番号	6/6
図名	点検表	案内図・配置図	縮尺
			陸上自衛隊小倉駐屯地業務隊

見積書

金額 ¥

件名	規格	単位	数量	単価	金額
空調機保守点検	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
履行場所	小倉駐屯地 富野分屯地	履行期限	令和9年3月31日		
入札(契約)保証金	免除	見積書有効期間			

上記の通知に対して「入札及び契約心得」、「オープンカウンター実施要項」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ見積りいたします。

また、当社は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和7年4月22日

分任契約担当官
陸上自衛隊小倉駐屯地
第366会計隊小倉派遣隊長 平野 勇治 殿

住所
会社名
代表者名
担当者名
連絡先

印

(注) 1 押印を省略する場合には担当者名及び連絡先を記載すること。